

【件名】

中野区環境マネジメントシステムの運用状況報告・内部監査およびマネジメントレビューの実施結果等について

【要旨】

中野区環境マネジメントシステム（以下「EMS」という。）の運用状況及び内部監査の結果等について、以下のとおり報告する。

1 EMSの運用状況

別紙 1 のとおり

2 EMS内部監査概要、結果

（1）監査実施

令和 6 年 6 月 1 日～同年 8 月 9 日

（2）監査対象期間

令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 3 1 日

（3）監査対象

本庁舎 4 6 職場、庁外施設 1 5 7 職場（※EMS対象職場全て）

（4）監査の実施方法

文書監査、ヒアリング

※実地監査は実施せず、文書監査の結果、運用状況に課題があると思われる課・施設を対象にヒアリングのみ実施。

（5）監査結果 ※詳細は別紙 2 のとおり。

①指摘事項 1 0 件

- ・ 職場ごとの状況に対する指摘：6 件（観察事項）
- ・ EMSに関する必要事項が職場内で周知されていないことに対する指摘：4 件
（軽微な不適合 1 件、重大な不適合 3 件）

②優良事例 4 1 件

- ・ エネルギー使用量の削減・省エネ意識の向上を図る取組が 5 件
- ・ コピー・プリンタ使用量の削減を図る取組が 1 7 件
- ・ 廃棄物排出量の削減・リサイクル意識の向上を図る取組が 1 7 件
- ・ 環境配慮への意識向上を図る取組が 2 件。

3 EMSマネジメントレビューにおける区長からの指示事項

上記 1 および 2 の状況を踏まえて、区長からのEMSについての総括評価を行った結果、次の通り指示事項を受けた。

- （1）エネルギー使用量の削減に向け、職員一人ひとりの環境配慮行動への意識向上を図るとともに、組織としても業務内容や体制の工夫を図り、あらゆる場面におい

て、省エネルギー対策に努めること。

(庁舎内の階段移動、離席時のパソコン・モニターのログオフ・シャットダウン、残業時間の削減 等)

- (2) 新庁舎への移転に伴い電子化に取り組みやすい環境が整備されたことを踏まえ、区の事業活動全般、区が関わるイベントや会議などの事業活動においても、デジタルの活用等によりペーパーレス化を徹底すること。

(行政手続の電子運用への切替、電子確認を前提とした資料作成 等)

- (3) 廃棄物については、全庁的に「3R」に取り組み、排出抑制とごみ分別を徹底すること。特に、プラスチック削減にあたっては庁内ルールを見直し、区有施設で実施するすべての会議等におけるペットボトル利用を極力廃止するなど、取組の強化を図ること。

4 中野区プラスチック削減指針に基づく庁内ルールの改定

上記3の指示事項を踏まえ、ペットボトルに係る適切な排出方法等の周知及び徹底を図るため、庁内ルールの改定を行う。

(1) 見直し事項

① タイトルの変更

「庁内ルール」から「区有施設におけるペットボトルの取り扱いルール」に変更。

② 文言修正

- ・ルール運用の目的である「廃棄プラスチックの削減」について言及。
- ・飲料容器に係る分別及びリサイクル促進について言及。

(2) 新旧対照表

新	旧
<u>区有施設におけるペットボトルの取り扱いルール</u>	庁内ルール
<u>①プラスチック削減指針（2020年7月策定）に基づき、職員はマイボトルを利用し、ペットボトルの発生抑制に努める。（リデュース）</u>	<u>①2020年7月に策定したプラスチック削減指針で示したとおり、職員はマイボトルの利用に努める。</u>
<u>②ペットボトルは、庁舎内に廃棄・放置せず、購入した店舗等に持ち込むなど、資源化を図る。（リサイクル）</u>	<u>②庁舎外で購入したびん、アルミ・スチール缶、ペットボトルは庁舎内に捨てず持ち帰りを原則とし、庁舎内で購入したものは購入したところで捨てる。</u>

(3) ルールの運用開始日

令和7年4月1日

(4) 内容

別紙3のとおり

5 令和7年度の環境目標

(1) エネルギー使用量(電気・ガス・水道)の削減

【本庁舎】 中野区新庁舎エネルギー計算書を下回るエネルギー使用量とする。

【庁外施設】 平成31年度より削減する。

(2) 紙の使用量の削減

【本庁舎】 コピー・プリンタ使用量を令和6年度比で20%削減する。

【庁外施設】 コピー・プリンタ使用量を令和4年度より削減する。

(3) 廃棄物排出量の削減

【本庁舎】 令和4年度より削減する。

【庁外施設】 令和5年度より削減する。

6 今後の予定

庁議報告後、各所属のEMS推進員あて周知する。

【別紙１－１】コピー・プリンタ使用量等 実績（本庁舎）

▼紙の使用量

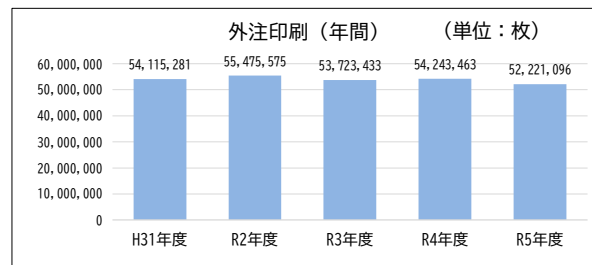
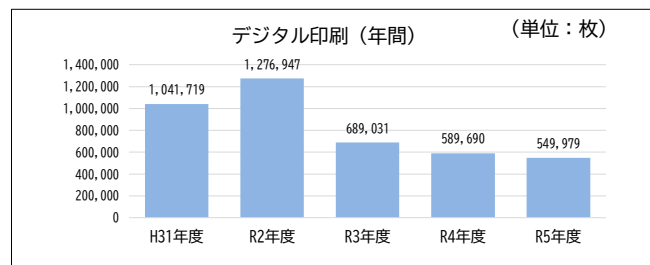
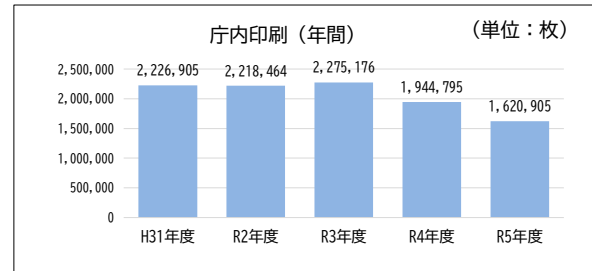
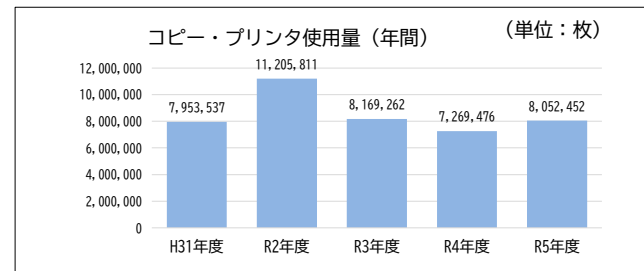
コピー・プリンタ	使用量（単位：枚）					前年度比（単価：枚）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4～3月	7,953,537	11,205,811	8,169,262	7,269,476	8,052,452	782,976	10.8%

※H31年度、R2年度は印刷枚数カウンター、R3年度以降は用紙枚数カウンターで算出

庁内印刷	使用量（単位：枚）					前年度比（単価：枚）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4～3月	2,226,905	2,218,464	2,275,176	1,944,795	1,620,905	-323,890	-16.7%

デジタル印刷	使用量（単位：枚）					前年度比（単価：枚）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4～3月	1,041,719	1,276,947	689,031	589,690	549,979	-39,711	-6.7%

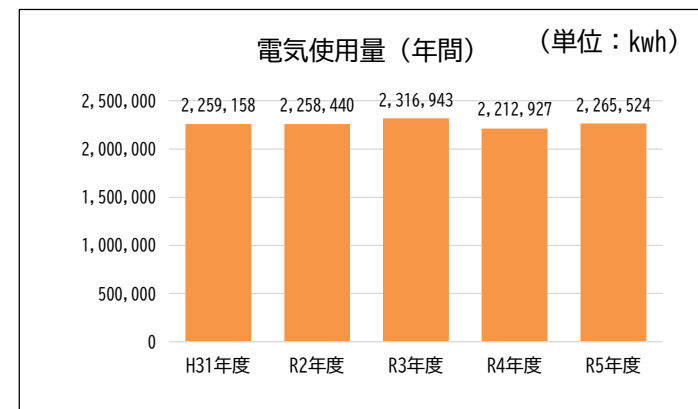
外注印刷	使用量（単位：枚）					前年度比（単価：枚）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4～3月	54,115,281	55,475,575	53,723,433	54,243,463	52,221,096	-2,022,367	-3.7%



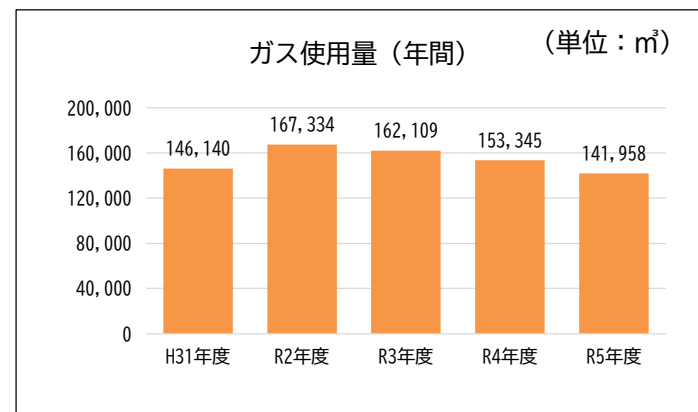
【別紙１－２】エネルギー使用量・廃棄物排出量（本庁舎）

▼ エネルギー使用量

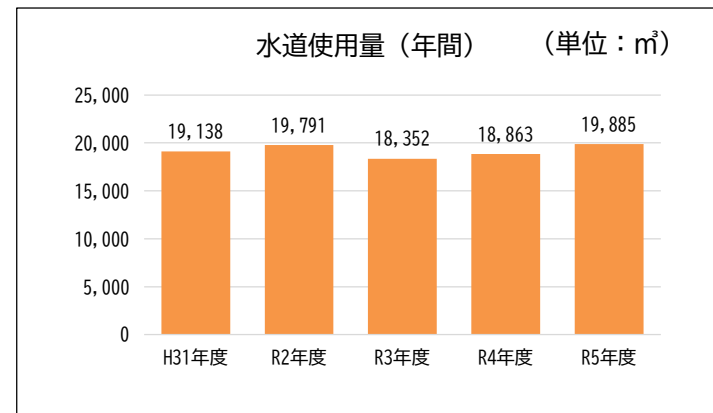
電気	使用量（単位：kwh）					前年度比（単価：kwh）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4月	168,731	165,506	165,415	161,309	148,298	-13,011	-8.1%
5月	155,608	147,477	151,826	149,388	155,023	5,635	3.8%
6月	175,855	191,447	194,827	190,284	190,898	614	0.3%
7月	224,554	203,670	222,259	231,874	226,870	-5,004	-2.2%
8月	229,530	221,630	232,217	236,966	243,420	6,454	2.7%
9月	209,796	204,743	199,070	203,364	220,174	16,810	8.3%
10月	186,454	182,664	190,817	162,194	184,747	22,553	13.9%
11月	164,269	164,143	169,349	155,558	160,622	5,064	3.3%
12月	187,601	193,070	195,209	179,633	179,935	302	0.2%
1月	188,746	200,868	205,603	187,603	186,698	-905	-0.5%
2月	179,515	181,195	191,945	178,056	181,027	2,971	1.7%
3月	188,499	202,027	198,406	176,698	187,812	11,114	6.3%
4～3月	2,259,158	2,258,440	2,316,943	2,212,927	2,265,524	52,597	2.4%



ガス	使用量（単位：m³）					前年度比（単価：m³）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4月	7,877	9,536	4,870	4,868	1,215	-3,653	-75.0%
5月	1,786	3,057	1,352	1,733	2,043	310	17.9%
6月	5,295	10,965	6,585	8,688	8,323	-365	-4.2%
7月	14,551	14,828	17,177	21,387	20,393	-994	-4.6%
8月	20,713	25,354	21,929	23,938	23,891	-47	-0.2%
9月	14,313	17,485	9,372	14,875	17,159	2,284	15.4%
10月	6,222	3,966	5,328	2,772	5,121	2,349	84.7%
11月	4,672	3,153	4,657	2,887	3,108	221	7.7%
12月	17,294	18,597	19,298	17,690	11,209	-6,481	-36.6%
1月	19,029	24,365	27,650	23,852	18,477	-5,375	-22.5%
2月	17,794	19,446	24,750	21,244	15,903	-5,341	-25.1%
3月	16,594	16,582	19,141	9,411	15,116	5,705	60.6%
4～3月	146,140	167,334	162,109	153,345	141,958	-11,387	-7.4%



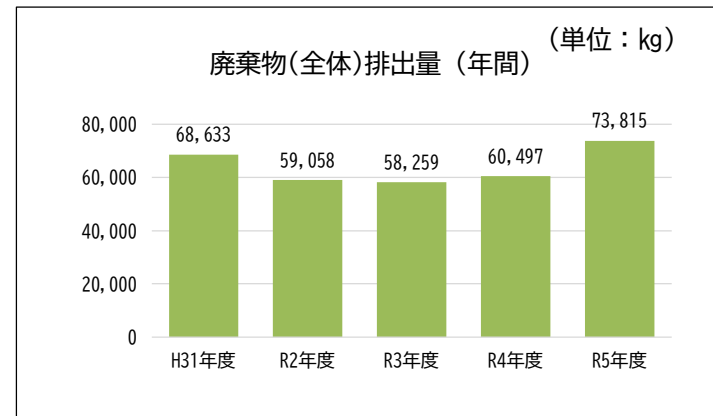
水道 (上水道のみ)	使用量 (単位: m³)					前年度比 (単価: m³)	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4月	1,449	1,360	1,475	1,337	1,410	73	5.5%
5月	1,302	1,197	1,269	1,266	1,405	139	11.0%
6月	1,558	1,781	1,648	1,746	1,772	26	1.5%
7月	1,946	1,856	1,880	2,132	2,178	46	2.2%
8月	2,079	2,206	1,998	2,170	2,424	254	11.7%
9月	1,766	1,934	1,581	1,778	2,089	311	17.5%
10月	1,686	1,935	1,552	1,469	1,628	159	10.8%
11月	1,458	1,633	1,364	1,380	1,404	24	1.7%
12月	1,462	1,385	1,400	1,379	1,354	-25	-1.8%
1月	1,433	1,440	1,273	1,321	1,329	8	0.6%
2月	1,412	1,369	1,369	1,370	1,373	3	0.2%
3月	1,587	1,695	1,543	1,515	1,519	4	0.3%
4~3月	19,138	19,791	18,352	18,863	19,885	1,022	5.4%



▼ 廃棄物排出量

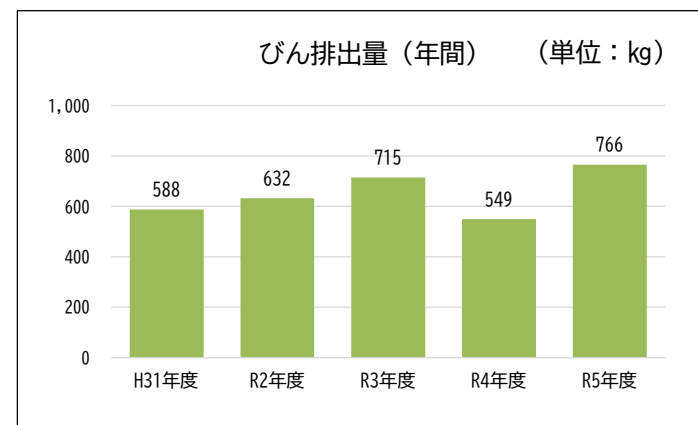
廃棄物 (全体)	排出量 (単位: kg)					前年度比 (単価: kg)	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4月	8,275	2,987	7,230	4,456	9,076	4,620	103.7%
5月	6,095	6,170	2,535	2,094	6,799	4,705	224.7%
6月	5,664	2,479	3,030	7,558	6,352	-1,206	-16.0%
7月	6,222	2,498	6,639	3,701	3,106	-595	-16.1%
8月	4,001	6,504	2,578	5,883	6,512	629	10.7%
9月	5,082	2,641	4,547	3,896	4,640	744	19.1%
10月	4,339	2,535	2,271	4,112	6,316	2,204	53.6%
11月	5,329	6,196	6,793	2,440	2,726	286	11.7%
12月	7,704	3,414	2,856	5,229	4,888	-341	-6.5%
1月	6,174	2,288	4,073	3,905	5,872	1,967	50.4%
2月	3,482	5,529	2,014	4,292	6,303	2,011	46.9%
3月	6,266	15,817	13,693	12,931	11,225	-1,706	-13.2%
4~3月	68,633	59,058	58,259	60,497	73,815	13,318	22.0%

※雑紙、シュレッダー紙片等の資源除く。

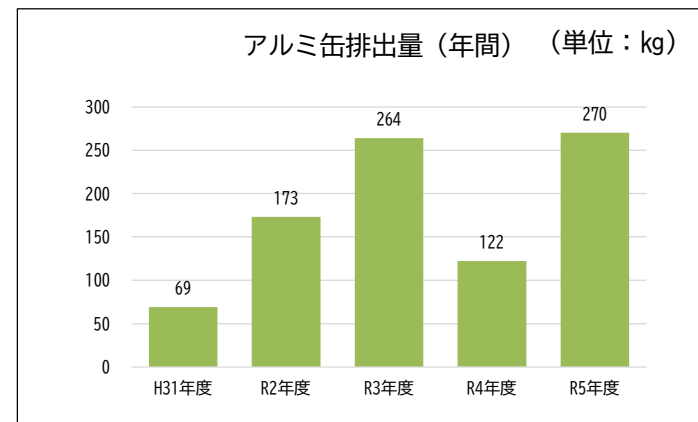


※雑紙、シュレッダー紙片等の資源除く。

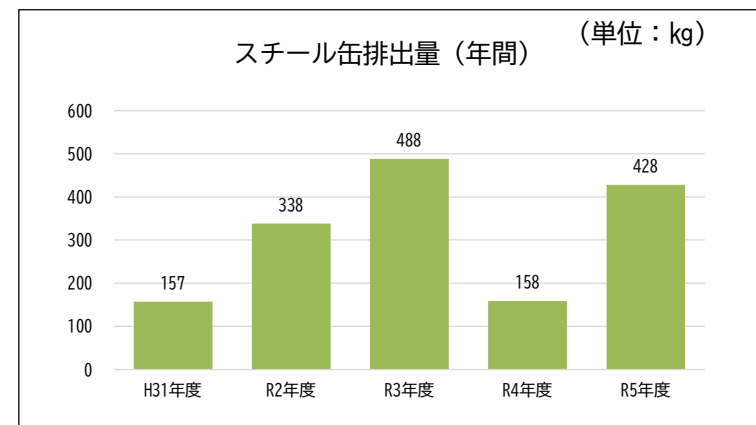
びん	排出量（単位：kg）					前年度比（単価：kg）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4月	20	46	72	48	66	18	37.5%
5月	35	40	72	54	72	18	33.3%
6月	24	60	60	48	54	6	12.5%
7月	40	48	72	48	66	18	37.5%
8月	30	48	50	66	78	12	18.2%
9月	72	48	48	36	60	24	66.7%
10月	60	60	39	33	66	33	100.0%
11月	60	60	86	30	66	36	120.0%
12月	60	48	60	48	78	30	62.5%
1月	38	48	54	42	78	36	85.7%
2月	66	48	48	48	36	-12	-25.0%
3月	83	78	54	48	46	-2	-4.2%
4～3月	588	632	715	549	766	217	39.5%



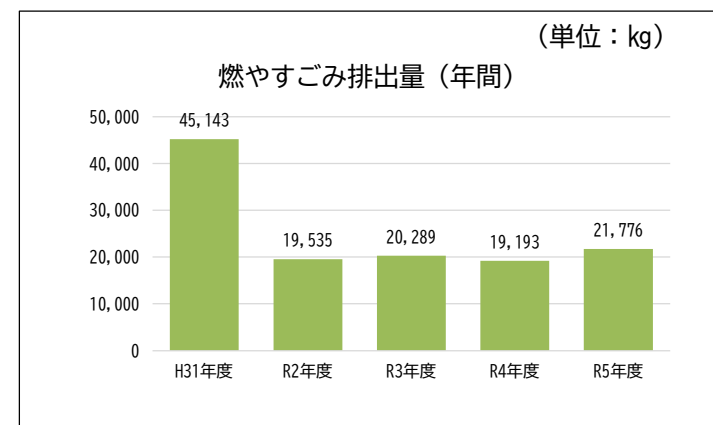
アルミ缶	排出量（単位：kg）					前年度比（単価：kg）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4月	10	12	21	16	20	4	25.0%
5月	5	13	21	14	29	15	107.1%
6月	4	21	26	8	21	13	162.5%
7月	2	24	21	10	22	12	120.0%
8月	3	29	29	10	22	12	120.0%
9月	7	7	23	4	22	18	450.0%
10月	2	23	21	7	30	-14	-66.7%
11月	2	9	24	7	20	-17	-70.8%
12月	1	11	24	9	18	-15	-62.5%
1月	3	7	22	11	24	-11	-50.0%
2月	8	7	17	15	14	-2	-11.8%
3月	22	10	15	11	28	-4	-26.7%
4～3月	69	173	264	122	270	148	121.3%



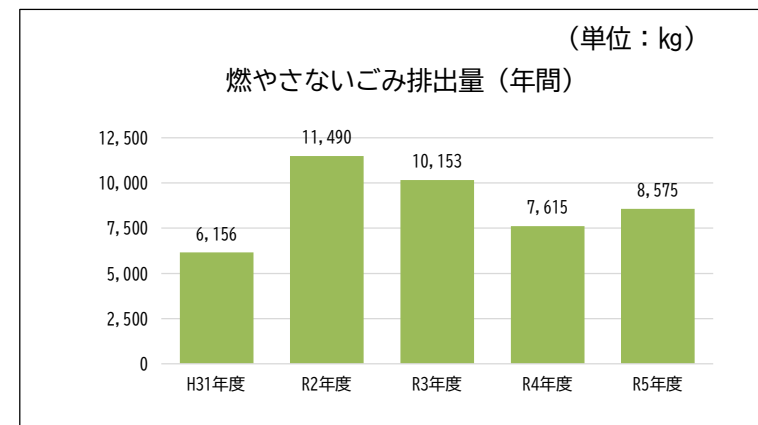
スチール缶	排出量（単位：kg）					前年度比（単価：kg）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4月	23	24	44	28	32	4	14.3%
5月	14	37	47	20	41	21	105.0%
6月	9	33	49	15	43	28	186.7%
7月	2	44	36	15	38	23	153.3%
8月	5	44	50	9	42	33	366.7%
9月	6	20	52	4	30	26	650.0%
10月	5	37	37	9	49	40	444.4%
11月	4	16	54	7	23	16	228.6%
12月	3	25	38	11	25	14	127.3%
1月	6	18	31	7	34	27	385.7%
2月	25	21	31	18	22	4	22.2%
3月	55	19	19	15	49	34	226.7%
4～3月	157	338	488	158	428	270	170.9%



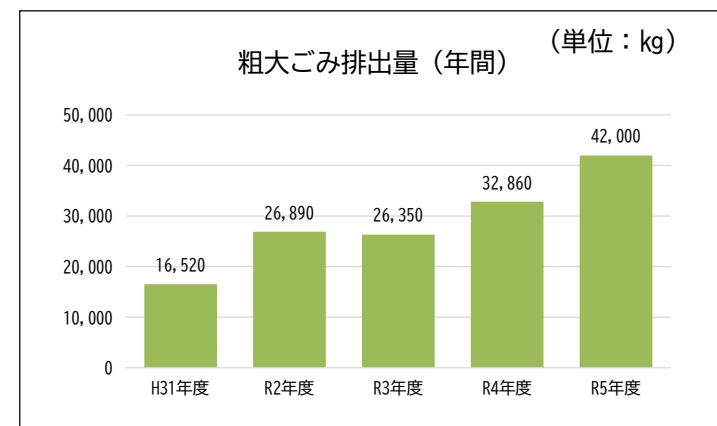
燃やすごみ	排出量（単位：kg）					前年度比（単価：kg）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4月	4,802	2,075	2,038	1,680	2,180	500	29.8%
5月	4,151	1,305	1,640	1,305	1,840	535	41.0%
6月	3,997	1,510	1,760	1,500	1,670	170	11.3%
7月	4,368	1,460	1,559	1,584	1,618	34	2.1%
8月	3,703	1,439	1,760	1,620	1,661	41	2.5%
9月	3,297	1,436	1,453	1,340	1,582	242	18.1%
10月	3,822	1,590	1,323	1,609	1,630	21	1.3%
11月	3,395	1,450	1,770	1,635	1,870	235	14.4%
12月	3,836	1,860	1,900	1,575	2,142	567	36.0%
1月	3,143	1,400	1,440	1,490	1,623	133	8.9%
2月	2,835	1,550	1,394	1,650	1,655	5	0.3%
3月	3,794	2,460	2,252	2,205	2,305	100	4.5%
4～3月	45,143	19,535	20,289	19,193	21,776	2,583	13.5%



燃やさない ごみ	排出量（単位：kg）					前年度比（単価：kg）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4月	760	830	1,055	684	778	94	13.7%
5月	380	775	755	701	817	116	16.5%
6月	340	855	1,135	987	564	-423	-42.9%
7月	450	922	951	684	1,362	678	99.1%
8月	260	944	689	578	709	131	22.7%
9月	400	1,130	971	512	946	434	84.8%
10月	450	825	851	474	541	67	14.1%
11月	508	661	859	761	747	-14	-1.8%
12月	504	1,470	834	536	625	89	16.6%
1月	564	815	526	375	113	-262	-69.9%
2月	548	1103	524	561	576	15	2.7%
3月	992	1160	1003	762	797	35	4.6%
4～3月	6,156	11,490	10,153	7,615	8,575	960	12.6%

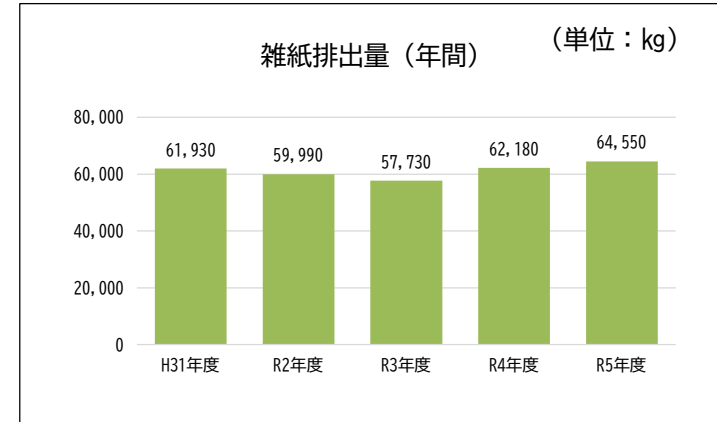


粗大ごみ	排出量（単位：kg）					前年度比（単価：kg）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4月	2,660	0	4,000	2,000	6,000	4,000	200.0%
5月	1,510	4,000	0	0	4,000	4,000	#DIV/0!
6月	1,290	0	0	5,000	4,000	-1,000	-20.0%
7月	1,360	0	4,000	1,360	0	-1,360	-100.0%
8月	0	4,000	0	3,600	4,000	400	11.1%
9月	1,300	0	2,000	2,000	2,000	0	0.0%
10月	0	0	0	1,980	4,000	2,020	102.0%
11月	1,360	4,000	4,000	0	0	0	#DIV/0!
12月	3,300	0	0	3,050	2,000	-1,050	-34.4%
1月	2,420	0	2,000	1,980	4,000	2,020	102.0%
2月	0	2,800	0	2,000	4,000	2,000	100.0%
3月	1,320	12,090	10,350	9,890	8,000	-1,890	-19.1%
4～3月	16,520	26,890	26,350	32,860	42,000	9,140	27.8%

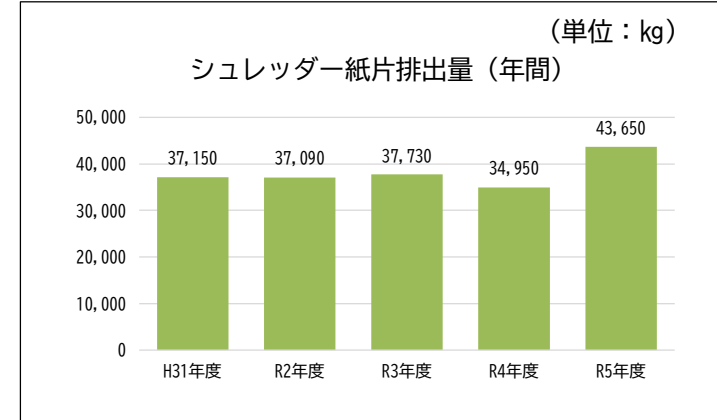


○ その他、雑紙等資源類

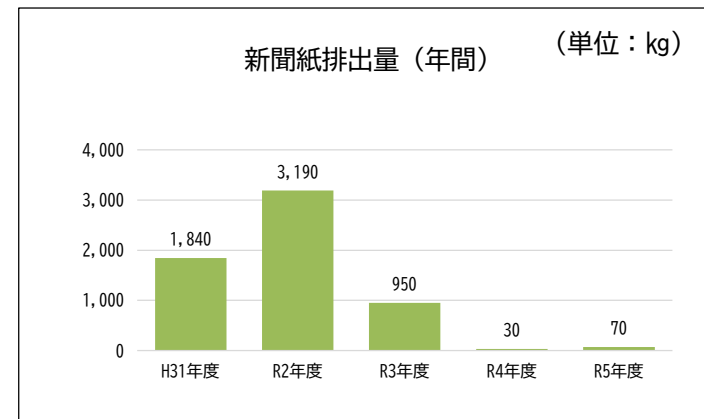
雑紙	排出量（単位：kg）					前年度比（単価：kg）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4月	9,010	6,360	6,120	5,640	7,670	2,030	36.0%
5月	6,070	2,050	2,860	3,620	8,610	4,990	137.8%
6月	3,350	3,910	5,760	3,830	5,090	1,260	32.9%
7月	4,270	3,350	3,770	3,330	3,700	370	11.1%
8月	2,980	3,120	4,830	6,380	5,560	-820	-12.9%
9月	2,740	3,320	4,380	3,470	3,230	-240	-6.9%
10月	4,270	6,660	3,620	3,700	3,740	40	1.1%
11月	3,570	4,680	3,740	4,090	5,130	1,040	25.4%
12月	5,370	5,330	7,790	6,860	5,860	-1,000	-14.6%
1月	3,070	3,020	2,500	3,770	3,840	70	1.9%
2月	3,260	4,840	3,430	5,230	4,760	-470	-9.0%
3月	13,970	13,350	8,930	12,260	7,360	-4,900	-40.0%
4～3月	61,930	59,990	57,730	62,180	64,550	2,370	3.8%



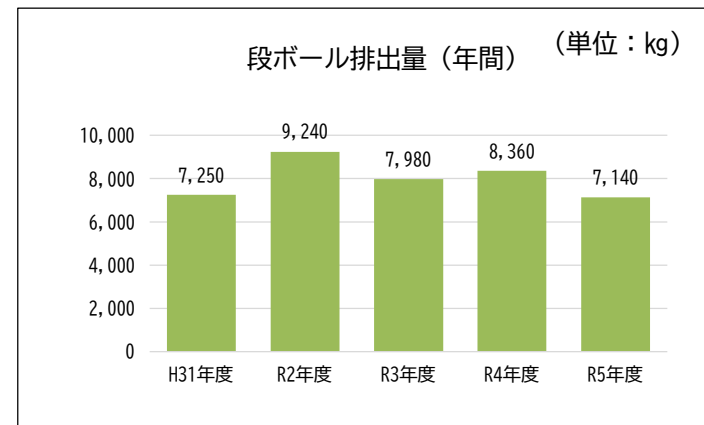
シュレッダー紙片	排出量（単位：kg）					前年度比（単価：kg）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4月	5,040	4,250	3,900	4,120	5,420	1,300	31.6%
5月	3,300	1,910	2,320	2,200	4,480	2,280	103.6%
6月	3,150	3,040	4,060	3,410	3,880	470	13.8%
7月	3,970	3,260	2,590	3,080	2,670	-410	-13.3%
8月	2,980	2,310	2,720	4,270	2,800	-1,470	-34.4%
9月	2,270	3,050	3,020	1,830	2,270	440	24.0%
10月	690	2,300	2,220	1,860	2,660	800	43.0%
11月	540	2,110	3,170	2,470	3,710	1,240	50.2%
12月	3,160	3,510	4,630	3,270	3,360	90	2.8%
1月	2,460	1,990	1,680	1,700	3,330	1,630	95.9%
2月	2,420	2,920	2,420	2,620	4,400	1,780	67.9%
3月	7,170	6,440	5,000	4,120	4,670	550	13.3%
4～3月	37,150	37,090	37,730	34,950	43,650	8,700	24.9%



新聞紙	排出量（単位：kg）					前年度比（単価：kg）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4月	60	40	0	0	0	0	#DIV/0!
5月	310	0	30	0	0	0	#DIV/0!
6月	110	70	30	30	0	-30	-100.0%
7月	160	120	30	0	0	0	#DIV/0!
8月	150	30	30	0	0	0	#DIV/0!
9月	110	40	150	0	0	0	#DIV/0!
10月	230	20	20	0	70	70	#DIV/0!
11月	30	30	330	0	0	0	#DIV/0!
12月	140	0	40	0	0	0	#DIV/0!
1月	140	690	0	0	0	0	#DIV/0!
2月	110	770	20	0	0	0	#DIV/0!
3月	290	1,380	270	0	0	0	#DIV/0!
4～3月	1,840	3,190	950	30	70	40	133.3%



段ボール	排出量（単位：kg）					前年度比（単価：kg）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4月	850	710	840	810	960	150	18.5%
5月	590	490	550	480	780	300	62.5%
6月	580	750	890	880	500	-380	-43.2%
7月	700	760	670	660	560	-100	-15.2%
8月	540	590	720	770	630	-140	-18.2%
9月	510	850	620	440	570	130	29.5%
10月	560	670	550	420	440	20	4.8%
11月	160	670	600	730	620	-110	-15.1%
12月	790	850	750	710	550	-160	-22.5%
1月	700	750	430	390	470	80	20.5%
2月	500	770	510	730	420	-310	-42.5%
3月	770	1,380	850	1,340	640	-700	-52.2%
4～3月	7,250	9,240	7,980	8,360	7,140	-1,220	-14.6%



【別紙１－３】コピー・プリンタ使用量等 実績（庁外施設）

▼紙の使用量

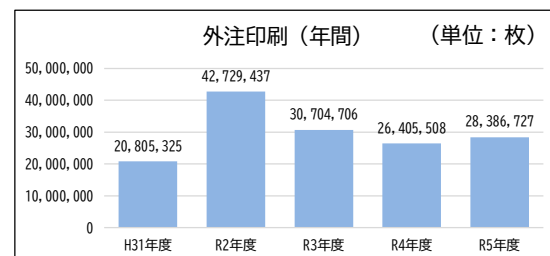
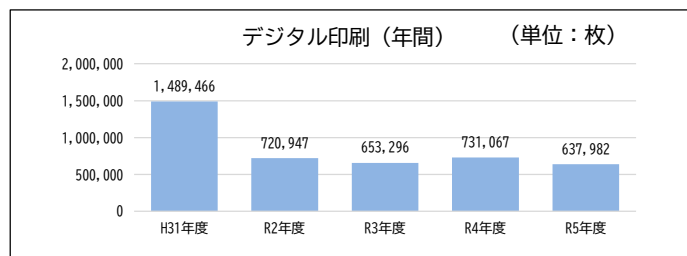
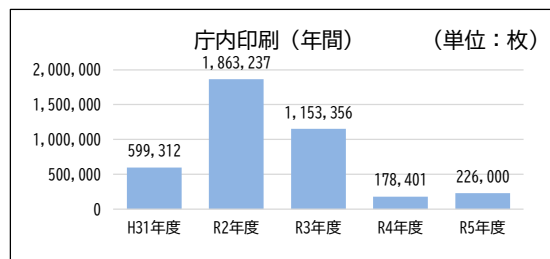
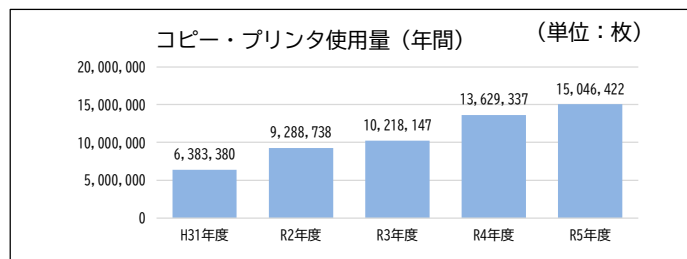
コピー・プリンタ	使用量（単位：kwh）					前年度比（単価：kwh）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4～3月	6,383,380	9,288,738	10,218,147	13,629,337	15,046,422	1,417,085	10.4%

※H31年度、R2年度は印刷枚数カウンター、R3年度以降は用紙枚数カウンターで算出

庁内印刷	使用量（単位：㎡）					前年度比（単価：㎡）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4～3月	599,312	1,863,237	1,153,356	178,401	226,000	47,599	26.7%

デジタル印刷	使用量（単位：㎡）					前年度比（単価：㎡）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4～3月	1,489,466	720,947	653,296	731,067	637,982	-93,085	-12.7%

外注印刷	使用量（単位：㎡）					前年度比（単価：㎡）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4～3月	20,805,325	42,729,437	30,704,706	26,405,508	28,386,727	1,981,219	7.5%



【別紙１－４】エネルギー使用量・廃棄物排出量（庁外施設）

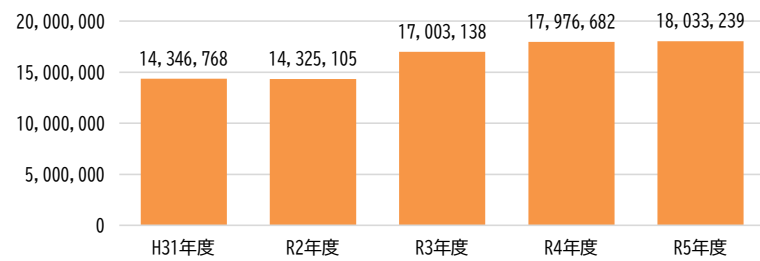
▼ エネルギー使用量

電気	使用量（単位：kwh）					前年度比（単価：kwh）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4～3月	14,346,768	14,325,105	17,003,138	17,976,682	18,033,239	56,557	0.3%

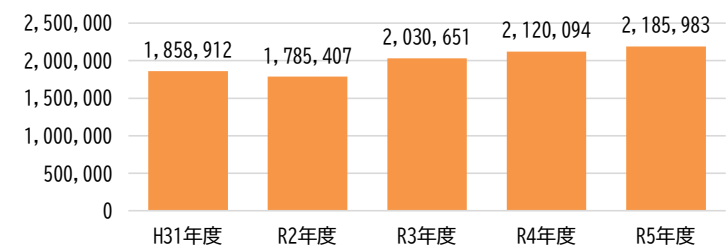
ガス	使用量（単位：m³）					前年度比（単価：m³）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4～3月	1,858,912	1,785,407	2,030,651	2,120,094	2,185,983	65,889	3.1%

水道 （上水道のみ）	使用量（単位：m³）					前年度比（単価：m³）	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4～3月	351,951	271,530	326,877	336,691	351,328	14,637	4.3%

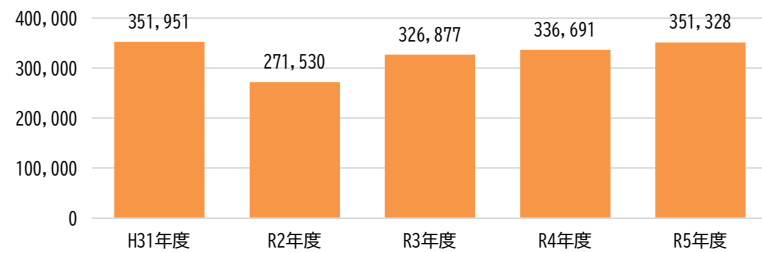
電気使用量（年間）（単位：kwh）



ガス使用量（年間）（単位：m³）



水道使用量（年間）（単位：m³）



▼ 廃棄物排出量

廃棄物 (全体)	排出量 (単位：kg)					前年度比 (単価：kg)	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4～3月	477,504	448,157	441,054	457,324	449,678	-7,646	-1.7%

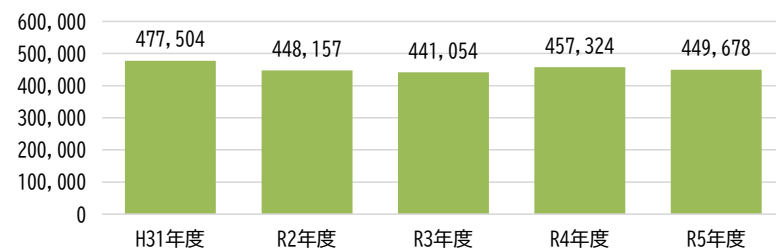
※雑紙、シュレッダー紙片等の資源除く。

びん・缶	排出量 (単位：kg)					前年度比 (単価：kg)	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4～3月	5,974	4,970	5,475	5,236	5,068	-168	-3.2%

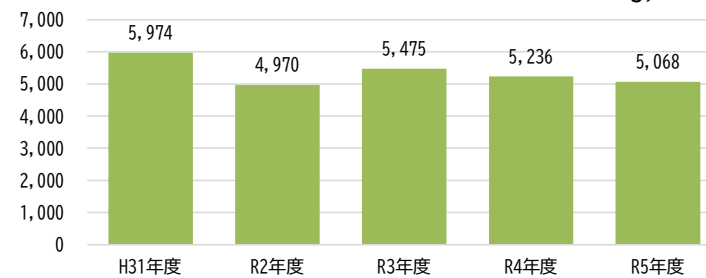
燃やすごみ	排出量 (単位：kg)					前年度比 (単価：kg)	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4～3月	392,462	360,063	368,188	383,396	373,109	-10,287	-2.7%

燃やさない ごみ	排出量 (単位：kg)					前年度比 (単価：kg)	
	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度	増減率
4～3月	79,068	83,062	67,397	68,692	71,502	2,810	4.1%

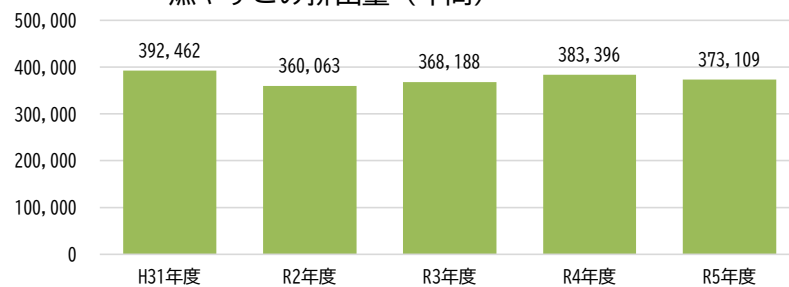
廃棄物(全体)排出量 (年間) (単位: kg)



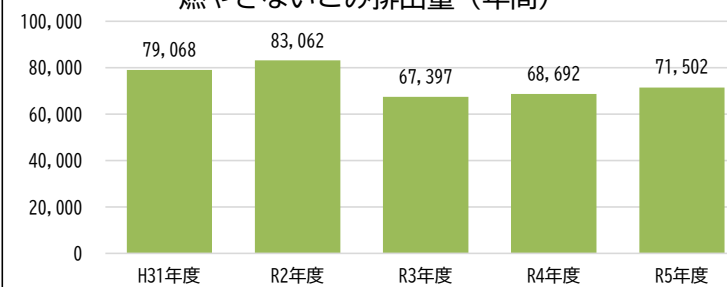
びん・缶排出量 (年間) (単位: kg)



燃やすごみ排出量 (年間) (単位: kg)



燃やさないごみ排出量 (年間) (単位: kg)



【別紙2－1】 実施結果一覧

【全体結果】ア 指摘事項 10件（観察事項6件、軽微な不適合1件、重大な不適合3件）
イ 優良事例 41件

※参考
令和4年度 指摘事項：54件（観察事項：53件、軽微な不適合：0件、重大な不適合：1件）
令和3年度 内部監査未実施
令和2年度 指摘事項：0件（観察事項：0件、軽微な不適合：0件、重大な不適合：0件）、優良事例：4件
平成31年度 指摘事項：19件（観察事項：19件、軽微な不適合：0件、重大な不適合：0件）、優良事例：5件

本庁舎

NO	部(室・局)名	所属名	適切に運用 されている	指摘事項			優良事例
				観察事項	軽微な不適合	重大な不適合	
1	企画部	企画課	○				○
2		財政課	○				
3		広聴・広報課	○				○
4		資産管理活用課	○				
5	総務部	総務課	○				
6		職員課	○				
7		施設課	○				
8		契約課	○				○
9		防災危機管理課	○				
10	総務部 (DX推進室)	情報システム課	○				
11		新区役所整備課	○				
12	区民部	区民サービス課	○				○
13		戸籍住民課	○				○
14		税務課	○				○
15		保険医療課	○				○
16		産業振興課	○				
17		文化振興・多文化共生推進課	○				
18	子ども教育部 教育委員会事務局	子ども・教育政策課	○				
19		保育園・幼稚園課	○				○
20		子ども教育施設課	○				
21		子育て支援課	○				
22		育成活動推進課	○				
23		指導室	○				

庁外施設

NO	所管部	所管課	施設名	適切に運用 されている	指摘事項			優良事例
					観察事項	軽微な不適合	重大な不適合	
1	区民部	戸籍住民課	東部地域事務所	○				
2			江古田地域事務所	○				
3			野方地域事務所	○				
4			南中野地域事務所	○				
5			鷺宮地域事務所	○				
6		産業振興課	中野区産業振興センター	○				
7		区民文化国際課	もみじ山文化センター	○				
8			もみじ山文化センター西館	○				
9			なかの芸能小劇場	○				
10			野方区民ホール	○				
11			歴史民俗資料館	○				
12		子ども・教育政策課	中央図書館	○				
13			上高田図書館	○				
14			江古田図書館	○				
15			鷺宮図書館		○			
16			南台図書館	○				
17			野方図書館	○				
18			中野東図書館	○				
19			中野保育園	○				
20			弥生保育園	○				
21			本町保育園	○				
22			鍋横保育園	○				
23			昭和保育園	○				

24		学務課	○				
25	地域支えあい推進部	地域活動推進課	○				
26		地域包括ケア推進課	○				
27		介護・高齢者支援課	○				
28	健康福祉部	福祉推進課	○				○
29		スポーツ振興課	○				
30		障害福祉課	○				
31		生活援護課	○				○
32	環境部	環境課	○				○
33	都市基盤部	都市計画課	○				
34		道路管理課	○				
35		道路建設課	○				
36		公園課	○				
37		建築課	○				
38		交通政策課	○				○
39		住宅課	○				○
40	まちづくり推進部	まちづくり計画課	○				
41		まちづくり事業課	○				
42		中野駅周辺まちづくり課	○				○
43	会計室	会計室	○				
44	選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会事務局	○				
45	監査事務局	監査事務局	○				○
46	区議会事務局	区議会事務局	○				
計			46	0	0	0	15

24	子ども教育部 教育委員会事務局	保育園・幼稚園課	沼袋保育園		○			
25			江原保育園	○				
26			丸山保育園	○				
27			野方保育園	○				
28			白鷺保育園	○				
29			ひがしなかの幼稚園	○				
30			かみさぎ幼稚園	○				
31		子ども教育施設課	桃園第二小学校	○				
32			塔山小学校	○				
33			谷戸小学校	○				
34			中野本郷小学校	○				
35			江古田小学校	○				
36			鷺宮小学校	○				
37			令和小学校	○				
38			啓明小学校	○				
39			北原小学校	○				
40			江原小学校			○		
41			武蔵台小学校	○				
42			西中野小学校	○				
43			上鷺宮小学校	○				
44			桃花小学校	○				
45			白桜小学校				○	
46			平和の森小学校	○				
47			緑野小学校				○	
48			南台小学校	○				
49			みなみの小学校	○				
50			美鳩小学校	○				
51			中野第一小学校	○				
52			第二中学校	○				
53			明和中学校				○	
54			第五中学校	○				
55			第七中学校	○				

56			北中野中学校	○				
57			緑野中学校	○				
58			南中野中学校	○				○
59			中野中学校	○				
60			中野東中学校	○				
61		子育て支援課	さつき寮	○				
62		育成活動推進課	文園児童館	○				○
63			上高田児童館	○				
64			キッズ・プラザ桃花 (桃花小学校内)	○				○
65			キッズ・プラザ白桜 (白桜小学校内)	○				○
66			キッズ・プラザ塔山 (塔山小学校内)	○				
67			キッズ・プラザ谷戸 (谷戸小学校内)	○				
68			城山ふれあいの家	○				
69			新井薬師児童館	○				○
70			みずの塔ふれあいの家	○				
71			北原児童館	○				
72			野方児童館	○				
73			キッズ・プラザ江古田 (江古田小学校内)	○				
74			キッズ・プラザ緑野 (緑野小学校内)	○				
75			みなみ児童館	○				
76			弥生児童館	○				
77			朝日が丘児童館	○				○
78			宮の台児童館	○				○
79			南中野児童館	○				
80			キッズ・プラザ新山 (南台小学校内)	○				
81			大和児童館	○				○
82			大和西児童館	○				
83			西中野児童館	○				
84			若宮児童館	○				○
85			かみさぎ児童館	○				○
86			鶯宮児童館	○				○
87			キッズ・プラザ武蔵台 (武蔵台小学校敷地内)	○				

88			キッズ・プラザ江原 (江原小学校内)	○				○
89			キッズ・プラザみなみの (みなみの小学校内)		○			
90			キッズ・プラザ美鳩 (美鳩小学校内)	○				
91			キッズ・プラザ中野第一 (中野第一小学校内)	○				
92			キッズ・プラザ令和 (令和小学校内)	○				
93		児童福祉課	子ども・若者支援セン ター	○				
94		子ども・若者相談課	子ども・若者支援セン ター	○				
95		指導室	教育センター分室	○				
96		学校教育課	軽井沢少年自然の家	○				
97	地域支えあい 推進部	地域活動推進課	東部区民活動センター	○				
98			桃園区民活動センター	○				
99			昭和区民活動センター	○				
100			東中野区民活動センター	○				
101			上高田区民活動センター	○				
102			新井区民活動センター	○				
103			江古田区民活動センター	○				
104			沼袋区民活動センター	○				
105			野方区民活動センター	○				
106			野方区民活動センター分 室	○				
107			南中野区民活動センター	○				○
108			弥生区民活動センター	○				
109			鍋横区民活動センター	○				
110			鍋横区民活動センター分 室	○				
111			大和区民活動センター	○				○
112			鷺宮区民活動センター	○				
113			鷺宮区民活動センター分 室	○				
114			上鷺宮区民活動センター	○				○
115			上鷺宮区民活動センター 分室	○				○
116		中部すこやか 福祉センター	中部すこやか福祉セン ター	○				
117			宮園高齢者会館	○				
118			昭和高齢者会館	○				
119			上高田高齢者会館	○				

120			東中野いこいの家	○				
121			上高田東高齢者会館	○				
122		北部すこやか福祉センター	北部すこやか福祉センター	○				
123			沼袋高齢者会館	○				
124			野方高齢者会館	○				
125			東山高齢者会館	○				
126		南部すこやか福祉センター	南部すこやか福祉センター	○				
127			南部高齢者会館	○				
128			しんやまの家	○				○
129			本一高齢者会館	○				
130		鷺宮すこやか福祉センター	鷺宮すこやか福祉センター	○				
131			鷺六高齢者会館	○				
132			白鷺高齢者会館	○				
133			若宮いこいの家	○				
134			若宮高齢者会館	○				
135	健康福祉部	福祉推進課	社会福祉会館	○				
136		スポーツ振興課	鷺宮スポーツ・コミュニティプラザ	○				
137			哲学堂弓道場	○				○
138			哲学堂公園施設	○				○
139			中野上高田公園施設	○				○
140			南部スポーツ・コミュニティプラザ	○				
141			中部スポーツ・コミュニティプラザ	○				
142			中野区立総合体育館	○				○
143		障害福祉課	仲町就労支援事業所	○				○
144			弥生福祉作業所	○				
145			障害者福祉会館	○				
146			かみさぎこぶし園		○			
147			療育センターアポロ園		○			
148			子ども発達センターたんぽぽ	○				
149			放課後デイサービスセンターみずいろ	○				○
150			療育センターゆめなりあ	○				○
151		保健企画課		○				

152		保健予防課	保健所	○				
153		生活衛生課		○				
154		ごみゼロ推進課	ごみゼロ推進課	○				○
155	環境部		清掃事務所	○				
156		清掃事務所	清掃事務所南中野事業所	○				○
157	都市基盤部	公園課	広町みらい公園体験学習センター		○			

計 147 6 1 3 26

▼ 指摘事項（計10件）

観察事項 6件、軽微な不適合 1件、重大な不適合 3件

NO.	部(室・局)名	課・施設名	指摘種類	監査内容、是正処置に向けた提案
1	子ども教育部 教育委員会事務局	鷺宮図書館	観察事項	令和5年度のコピー・プリンタ使用量が前年度比約27.8%(2,500枚)増加となっており、新規イベントや利用者の増が主な要因であるが、要因の一つとして挙げられている業務引き継ぎについては、ペーパーレス化の対応について検討されたい。
2		沼袋保育園	観察事項	令和5年度の水道使用量が前年度比約23.6%増となっているが、洗濯業務における水の使い方（水を出っぱなしにした使用方法）に課題があることから、節水の工夫を図られたい。
3		キッズ・プラザみなみの (みなみの小学校内)	観察事項	事務局から発信するEMSに関する情報が職場内に周知されていない（EMSポケットブック、EMSニュース）。 今後は職場内に周知徹底されるよう改善されたい。
4		かみさぎこぶし園	観察事項	事務局から発信するEMSに関する情報が職場内に周知されていない（EMSポケットブック、EMSニュース、マネジメントレビュー）。 今後は職場内に周知徹底されるよう改善されたい。
5		療育センターアポロ園	観察事項	事務局から発信するEMSに関する情報が職場内に周知されていない（中野区環境マネジメントシステム行動指針、「ゼロカーボンシティなかの」職員10のデコ活、EMSポケットブック、EMSニュース、マネジメントレビュー）。 今後は職場内に周知徹底されるよう改善されたい。
6	都市基盤部	広町みらい公園体験学習センター	観察事項	事務局から発信するEMSに関する情報が職場内に周知されていない（中野区環境マネジメントシステム行動指針、「ゼロカーボンシティなかの」職員10のデコ活、EMSポケットブック、EMSニュース）。 今後は職場内に周知徹底されるよう改善されたい。
7	子ども教育部 教育委員会事務局	江原小学校	軽微な不適合	令和5年度のコピー・プリンタ使用量が前年度比約68%(211,950枚)増加している。印刷機から多機能プリンターへの切り替えが要因であるが、令和5年度上半期監査の是正処置の効果が見られない。紙の使用量の削減を図る取組について、さらなる工夫を検討されたい。
8	子ども教育部 教育委員会事務局	白桜小学校	重大な不適合	令和5年度のコピー・プリンタ使用量が前年度比約32%(82,413枚)増加している。原稿確認不足によるミスプリントが要因であるため、改善を図られたい。
9		緑野小学校	重大な不適合	令和5年度のコピー・プリンタ使用量が前年度比約19%(3,864枚)増加している。マニュアルを職員個別に印刷していることが要因である。マニュアルはデータで確認し、印刷は1部として職員間で共有する対応とするよう学校全体で取組の管理を行われたい。
10		明和中学校	重大な不適合	令和5年度のコピー・プリンタ使用量が前年度比約35%(308,972枚)増加している。生徒数の増加による配布資料の増加や例年新年度に印刷していた資料を前倒しで印刷するなど主な要因ではあるが、ミスプリントも要因としてあげられていることから、改善を図られたい。

↓ 各職場からの是正処置回答

指摘事項の要因、是正(予定)処置	是正処置実施後について (効果・再発の可能性等)
イベントでの紙利用量の意識づけはしていたが、その他の利用迄意識づけが出来ていなかったため、紙の利用となった。 用途問わず、無駄な紙利用は避ける事を徹底するとともに、業務引継については、ペーパーレス化（パソコン活用）を徹底する。	業務引継文書の館長等との電子共有を行うことにより再発防止をするとともに、他業務についても紙利用を削減するよう再検討を行う。
古いタイプの2層式洗濯機を使用しており、流水すすぎを行う際はずっと水が出ている。洗濯機のスボについているわけではなく、すすぎをしている間にそれ以外の業務を他の場所で行っており、すすぎが終わるころに戻るようになっていたが、タイミングによっては出っぱなしになる。 用務がタイマーを持ち、タイミングを見て水道を止められるようにした。用務以外でも洗濯室に入ることもあるので、その際の気づきを実行するように周知する。	保育園では突発的なことがよく起こり水を止める時間とわかっていてもいけないことが起こる。気が付いたものが止めるなど職員の意識向上と周知を行う。
職員全員にEMSポケットブック、EMSニュースを閲覧する仕組みができていなかった。 10月以降、情報が十分に周知されるように十分に活用できるように所長からの閲覧と情報提供・共有に努め、職場全体の取り組み意識の向上を図る。	左記は正処置内容を取り組むことで、EMSへの取り組み意識の向上につながると考えられる。
EMS推進員から職場への情報周知が不十分であった。 また、職員のEMSに対する関心の薄さが各情報に対する認識の低さに繋がっているものと考えられる。 EMSに関する情報を朝礼等での周知や、掲示等により改めて職場内に周知する。 また、四半期毎に行う研修にて、EMSの取組状況と併せてEMSに関する情報を周知することで職員のEMSに対する興味や関心を高める。	EMSに対する職員の興味や関心が高まることで、各情報についての認識も向上し、EMS改善計画の推進に繋がると考えられる。
令和6年4月より新たに当該施設の指定管理者となったが、EMSの実施について、現時点まで十分に体制を整備することができなかった。 職員会議でEMSに関して全職員対象に周知、こみの回収方法や節電、紙の使用量削減等に関して園内の状況を毎月の職員会議で共有しながら、一人ひとりの意識向上に繋げていく。	EMSに関する情報が職場内で周知され、職員10のデコ活などが職員間で実施されている。
EMSに関する情報について、公園課と体験学習センターの間での情報連絡体制の認識に齟齬があり、適切に情報共有ができていなかった。 改めて公園課から体験学習センターへ情報共有を行い、職場内に周知を行った。また、情報の更新等があった際は速やかに施設長へ連絡することを徹底する。	左記の是正処置を徹底することで、今後事務局から発信するEMSに関する情報が職場内に周知されている状態を維持することができる。
江原小学校でのコピー・プリンタ使用量は複合機2台・多機能プリンタ1台、計3台分をカウントしている。20枚以上の印刷の場合、学校備品の印刷機を使用することとしているが、多機能プリンタの導入により、印刷機より多機能プリンタの方が高性能なため、印刷機の使用から多機能プリンタの増設にシフトし、これがコピー・プリンタ使用量増加の原因である。 保護者へのお知らせで可能なものはSumatati（学校から保護者へメールで知らせるシステム）を活用、職員内の周知や打合せ等の校務パソコンの活用、印刷プレビューで確認後印刷する等ミスプリントの削減、印刷部数の見直しを行う等引き続き適正な使用に向けた取組を行う。また、職員に定期的に情報共有、取組の呼びかけをより一層行う。	左記の内容を行うことで、紙の使用量の削減を図ることができると考えられる。
ペーパーレス化の検討は行っているが、確実に瞬時に手に取り周知を図れる紙ベースでの配布を行うことが多くある。 配布物は担当者、主幹教諭、副校長及び校長で裁決し、点検を行っているがその時、その場で伝える内容は変わり、より分かりやすく伝えられるよう工夫を行う関係上、十分な点検をし尽くせていなかった。 例年似たような内容のお知らせとなっていた定期配布物の発行回数を減らし、作成を行わないこととした。また、作成を行う配布物は、主幹教諭、副校長、校長等において十分な点検と確認を行う。	今後は、左記の内容が適切に行われることで、ミスを誘発していた印刷が減少する。また、配布すべき印刷物の原稿作成が誤りなく行われることでミスプリントがなくなり、コピー・プリンタ使用量が削減できると考えられる。
業務に必要な各種マニュアル等は、従前から職員が個別に印刷しており、印刷部数を減らして回収し、職員間で共有するといった工夫がなされていなかった。コピー・プリンタ使用量の削減を図る取組について、学校全体に浸透しておらず、環境目標を達成しようとする意識が希薄であった。 今後は、各種マニュアル等の印刷をなくし、PDF化してデータで確認することにより、コピー・プリンタ使用量を削減していく。このことについて、校内教職員に対して職員会議やメールで情報共有し、取組意識の向上を図る。	年度当初から、職員会議をペーパーレス化するなど、更なる取組意識の向上を図っている。このことから、コピー・プリンタ使用量は削減され、EMSの運用は改善されると考えられる。
左記指摘事項の内容にある要因の他、区がAIドリルを導入したことを踏まえ、学校での教材購入を減らしたため、教員独自による紙教材の作成・印刷が必要になったことも原因となっている。加えて各職員の紙使用量削減への取り組みが不十分だったことは否めない。 資料作成にあたっては簡素化に努め、その量を削減するとともに、職員会議資料をはじめ、各種資料の電子化を図る。また、各職員に対しては研修等を通じて定期的に紙使用量削減への意識を高め、その実践を促す。印刷物の原稿チェックを徹底する。	左記は正措置により、本校の紙使用量は削減されることが見込まれる。

【別紙２－３】 優良事例一覧

▼ 優良事例（計41職場）

※評価項目（よくあてはまる２点、あてはまる１点、あてはまらない０点）

- １．職員等の環境意識が高まる効果的な事例である。
- ２．当該事例の実施により、実際の運用実績に効果が表れている。
- ３．エコオフィス活動の取組推進・改善に効果的な事例である。
- ４．環境負荷低減、保全促進への効果が期待できる。
- ５．他職場への水平展開が期待できる。

NO.	部(室・局)名	課・施設名	内容	評価できる点	評価点
1	企画部	企画課	・年4回の研修の中で、コピー・プリンタ使用量の実績を見える化することで、紙使用量の削減に向けた職員の意識向上を図っている。上半期の増加分を下半期には解消している。	定期的な研修の中で、目標値と現状値の見える化を図り、紙使用削減の具体的な取組を提示することで、職員の意識や行動変容が期待できる効果的な取組である。	9
2		広聴・広報課	・区長記者会見の出席者用資料の電子化を図り、会議・イベント等におけるペーパーレス化を推進している。	オフィス活動に留まらず、区主催の会議においてペーパーレス化を図る具体的な取組である。	9
3	総務部	契約課	・毎月初めに紙使用の削減状況を共有し、削減目標達成に向けた取組を進めている。 ・年4回の研修の中で、コピー・プリンタ使用量の実績を見える化し、削減に向けての具体的な内容を周知することで、ペーパーレス化の取組意識の醸成を図っている。	毎月初めの削減状況の確認や定期的な研修の中で、目標値と現状値の見える化を図り、紙使用削減の具体的な取組を提示することで、職員の意識や行動変容が期待できる効果的な取組である。	9

4		区民サービス課	・年4回の研修の中で、コピー・プリンタ使用量の実績が見える化し、削減に向けての具体的な内容を周知することで、ペーパーレス化の取組意識の醸成を図っている。	定期的な研修の中で、目標値と現状値の見える化を図り、紙使用削減の具体的な取組を提示することで、職員の意識や行動変容が期待できる効果的な取組である。	9
---	--	---------	--	---	---

5	区民部	戸籍住民課	・年4回の研修の中で、コピー・プリンタ使用量の実績を 見える化し、削減に向けての具体的な内容を周知すること で、ペーパーレス化の取組意識の醸成を図っている。	定期的な研修の中で、目標値と現状値の見える化を図 り、紙使用削減の具体的な取組を提示することで、職員の 意識や行動変容が期待できる効果的な取組である。	9
6		税務課	・年4回の研修の中で、コピー・プリンタ使用量の実績を 見える化し、削減に向けての具体的な内容を周知すること で、ペーパーレス化の取組意識の醸成を図っている。	定期的な研修の中で、目標値と現状値の見える化を図 り、紙使用削減の具体的な取組を提示することで、職員の 意識や行動変容が期待できる効果的な取組である。	9
7		保険医療課	・コピー枚数が30枚以上の場合に、プリンタの近くに配置 するチェックシートに記載してもらい、印刷枚数が多い案 件を把握したうえで、印刷枚数削減の工夫を図っている。	使用枚数の見える化を図るとともに、使用状況の分析に より削減を行う効果的な取組である。	9
8		保育園・幼稚園課	・休憩時間中は、執務室内の電気を消し、節電に努めてい る。	省エネの基本的な取組を着実に実施することで、環境負 荷低減への効果が期待できる取組である。	7
9		南中野中学校	・裏紙の再利用BOXの作成、缶・びんのゴミ箱にマイボ トル活用のラベリング、照明のセンサーライトへの切替 等、環境配慮行動を行うための環境を整えている。	環境配慮の行動をスムーズに行える環境を整備すること で、環境負荷低減を図る効果的な取組である。	7

10	子ども教育部・ 教育委員会事務局	文園児童館	・リサイクル品を教材に利用することで、職員とともに、利用児童への環境配慮行動の促進を図っている。	職員のみならず、利用児童への環境配慮行動の促進を図ることで、地域全体への環境普及啓発となることが期待できる取組である。	7
11		キッズ・プラザ桃花（桃花小学校内）	・子どもたちが使用した折り紙や制作で余った切れ端は、リサイクルボックスに入れて、誰でも自由に使えるようにしている。 ・名刺より小さい紙ゴミについては、専用のボックスを用意している。	職員のみならず、利用児童への環境配慮行動の促進を図ることで、地域全体への環境普及啓発となることが期待できる取組である。	7
12		キッズ・プラザ白桜（白桜小学校内）	・工作イベントで余ってしまった折り紙の端材を利用して、一つの大きなちぎり絵作品を作る「キッズチャレンジ」を実施し、端材で作品を作ることで利用児童のエコ意識を促進している。	職員のみならず、利用児童への環境配慮行動の促進を図ることで、地域全体への環境普及啓発となることが期待できる取組である。	7
13		新井薬師児童館	・児童館便りの用紙を従来のA4版からA5版に縮小し学校配布している。	紙使用削減の基本的な取組を着実に実施することで、環境負荷低減への効果が期待できる取組である。	7
14		朝日が丘児童館	・児童館だよりを活用し「環境やごみについて」みんなで減らす意識が持てるように投げかけている。 ・来館者へ持ってきた物はゴミになっても責任を持って持ち帰るよう、またお互い声を掛け合えるよう働きかけている。	職員のみならず、利用児童への環境配慮行動の促進を図ることで、地域全体への環境普及啓発となることが期待できる取組である。	7

15	宮の台児童館	・来客時には館にあるお茶碗を出し、職員は全員水筒やカップの容器を持参している。また、館全体でも使い捨てプラスチック製品及び容器包装の使用を減らすように努めている。	プラスチック製品の削減に係る取組を組織で取り組むとともに、職員ひとり一人が徹底している好事例である。	7
16	大和児童館	・イベントの際の食べ物コーナーにおいても衛生管理に必要な最低限の紙の容器を利用するようにしている。 ・利用者との日常的な関わりの中でも、乳幼児保護者や、児童向けにリサイクルの意識を高められるような工作活動などを行い、啓発に努めている。	職員のみならず、利用児童への環境配慮行動の促進を図ることで、地域全体への環境普及啓発となることが期待できる取組である。	7
17	若宮児童館	・本来は捨てる予定の容器（昔イベントで使用していたかき氷カップやプラカップ）や紙（廃棄予定だった紙を地域からいただいた）を使用して、行事を行っている。	職員のみならず、利用児童への環境配慮行動の促進を図ることで、地域全体への環境普及啓発となることが期待できる取組である。	7
18	かみさぎ児童館	・職員はマイボトル等持参しており、ペットボトル等を持っている場合も持ち帰るよう職場内で確認している。	プラスチック製品の削減に係る取組を組織で取り組むとともに、職員ひとり一人が徹底している好事例である。	7
19	鷺宮児童館	・利用者との日常的な関わりの中、乳幼児保護者や、児童向けにリサイクルの意識を高められるような工作活動などを行い、啓発に努めている。	職員のみならず、利用児童への環境配慮行動の促進を図ることで、地域全体への環境普及啓発となることが期待できる取組である。	7

20		キッズ・プラザ江原（江原小学校内）	・運営委員会での参加者への飲み物を提供する際は、繰り返し使用できるコップを使用している。 ・日常から、学童クラブのおやつ提供の際は、繰り返し使用できる皿やコップを使用している。 ・事業において、使い捨てプラスチック製品を使用せず、リサイクル活用を進めている。	プラスチック製品の削減に係る取組を組織で取り組む好事例である。	7
21	地域支えあい推進部	南中野区民活動センター	・地区まつり等のイベントにおける模擬店の容器包装については購入した区民に持ち帰ってもらっている。	プラスチック製品の削減に係る取組を組織で取り組むとともに、地域全体への普及啓発となる好事例である。	8
22		大和区民活動センター	・区職員のみならず、区民活動センター窓口事業者、区民活動センター運営委員会事務局員に対して、独自に作成したペーパーを基に区の環境目標と具体的な取り組みを明示し、光熱水費節減等についての協力を求めている。	委託事業者も巻き込んで、環境配慮行動に取り組んでおり、環境負荷低減の効果が期待できる取組である。	8
23		上鷲宮区民活動センター	・職員がマイバッグやマイボトルの活用をはじめ、使い捨てプラスチック製品及び容器包装の使用を減らすよう努めている。	プラスチック製品の削減に係る取組を組織で取り組むとともに、職員ひとり一人が徹底している好事例である。	7
24		上鷲宮区民活動センター分室	・職員がマイバッグやマイボトルの活用をはじめ、使い捨てプラスチック製品及び容器包装の使用を減らすよう努めている。	プラスチック製品の削減に係る取組を組織で取り組むとともに、職員ひとり一人が徹底している好事例である。	7

25		しんやまの家	・食事提供の事業では、皿やスプーンは食器を使用している。また、飲料に関しても、スタッフも参加者もマイボトルを可能な限り使用している。	プラスチック製品の削減に係る取組を組織で取り組むとともに、職員ひとり一人が徹底している好事例である。	7
26		福祉推進課	・課のEMS推進員が環境に関連するトピックをスライド1～2枚程度にまとめ、簡易なペーパーとして課内職員に周知し、環境意識の向上を図っている。	EMS推進員が率先して環境配慮行動に関する具体的な取組を課内に積極的に周知することで、環境負荷低減への効果が期待できる取組である。	8
27		生活援護課	・年4回の研修において、各係のコピー使用量を見える化することで、課内のペーパーレス化を促進している。	定期的な研修の中で、目標値と現状値の見える化を図り、紙使用削減の具体的な取組を提示することで、職員の意識や行動変容が期待できる効果的な取組である。	9
28		哲学堂弓道場	・紙の発行物（冊子・パンフ等）の内容精査と在庫管理を徹底し、廃棄紙のリサイクル活用を図っている。	紙使用削減の基本的な取組を着実に実施することで、環境負荷低減への効果が期待できる取組である。	7
29		哲学堂公園施設	・紙の発行物（冊子・パンフ等）の内容精査と在庫管理を徹底し、廃棄紙のリサイクル活用を図っている。	紙使用削減の基本的な取組を着実に実施することで、環境負荷低減への効果が期待できる取組である。	7

30	健康福祉部	中野上高田公園施設	・紙の発行物（冊子・パンフ等）の内容精査と在庫管理を徹底し、廃棄紙のリサイクル活用を図っている。	紙使用削減の基本的な取組を着実に実施することで、環境負荷低減への効果が期待できる取組である。	7
31		中野区立総合体育館	・施設の利用者に対しゴミ持ち帰りを促進し、使い捨てプラスチック製品の削減を図っている。	プラスチック製品の削減に係る取組を組織で取り組むとともに、利用者への普及啓発となる好事例である。	8
32		仲町就労支援事業所	・光熱水費に関するものとしては、人感センサーの設置などを実施し、無駄な照明などの電力抑制につなげている。	環境配慮の行動をスムーズに行える環境を整備することで、環境負荷低減を図る効果的な取組である。	7
33		放課後デイサービスセンターみずいろ	・使用している箸やフォークなどの使い捨てのものは繰り返し使用できるものを利用するよう努めている。 ・職員の食事については繰り返し使えるものをできる限り使用するよう努めている。マイバック、マイボトルの使用を推進する声掛けを行っている。 ・会議内容等について、出来る限りを紙を使用せず、データで共有又はスクリーンに投影するなど工夫している。	プラスチック使用の削減、紙使用の削減に係る取組を組織で進めており、環境負荷低減の効果が期待できる取組である。	8

34		療育センターゆめなりあ	・節電、節ガス、節水対策に努めるよう、職員に周知し、退室時の冷暖房や照明を停止することを継続する。 ・未就学児の登園が終了する16時30分に館内の空調を事務室内の集中管理端末ですべて終了し、在室の部屋にいる職員が必要に応じて再度空調を入れる取り組みを実施している。	省エネの基本的な取組を着実に実施することで、環境負荷低減への効果が期待できる取組である。	7
----	--	-------------	---	--	---

35	環境部	環境課	・複数の事業を統合して1枚のパンフレットに集約するとともに、二次元コードを活用し、区ホームページへのアクセスを誘導することにより、パンフレット及びポスターの内容の詳細を参照できるようにするなど、区民への周知物の印刷枚数削減を進めている。	エコオフィス活動に留まらず、区民向け周知物について、紙使用の削減を図ることができる、効果的な取組である。	9
36		ごみゼロ推進課	・裏紙や両面印刷を活用し、コピー枚数を削減するようにしている。 ・出前講座資料をペーパーレスで実施している。	紙使用削減の基本的な取組を着実に実施することで、環境負荷低減への効果が期待できる取組である。	7
37		清掃事務所南中野事業所	・朝礼等の機会を捉えて、職場だけではなく、自らの生活全般において環境問題を考え、環境部の職員として相応しい省エネ行動が実践できるよう意識啓発している。 ・昼休み時間や使用していない部屋の消灯及びエアコンのスイッチオフを励行し、節電に努めている。	朝礼等を活用して日常的な環境配慮行動の意識醸成を図るとともに、省エネの基本的な取組を着実に実施することで、環境負荷低減への効果が期待できる取組である。	8
38	都市基盤部	交通政策課	・「印刷状況記録簿」として、一度の業務で50枚以上の印刷が発生する場合に、その数量や内容を記録するようにし、印刷枚数の把握や削減の検討に活用している。	使用枚数の見える化を図るとともに、使用状況の分析により削減を行う効果的な取組である。	9

39	印刷至道印	住宅課	・研修資料において、コピー・プリンター使用量の状況とともに、使用量抑制のための具体的な取組を周知している。	定期的な研修の中で、目標値と現状値の見える化を図り、紙使用削減の具体的な取組を提示することで、職員の意識や行動変容が期待できる効果的な取組である。	9
40	まちづくり推進部	中野駅周辺まちづくり課	・環境目標としては、課で印刷枚数について数値目標を掲げ周知することで環境負荷の低減に努めている。 ・紙の使用を最小限に抑える取り組みとして、課内の打合せテーブルモニターを設置し、印刷ではなく極力画面上での会議を心がけている。	数値目標の周知とともに、打ち合わせにおけるDX化を図るなど、エコオフィス活動の推進・改善に効果的な取組である。	8
41	監査事務局		・研修時に、環境目標の周知、使用量削減の具体的な取組を周知することで、ペーパーレスや省エネ、廃棄物排出量の取組の促進を図っている。	定期的な研修の中で、目標値と現状値の見える化を図り、紙使用削減の具体的な取組を提示することで、職員の意識や行動変容が期待できる効果的な取組である。	9

区有施設におけるペットボトルの取り扱いルール

- ① プラスチック削減指針（2020 年 7 月策定）に基づき、職員はマイボトルを利用し、ペットボトルの発生抑制に努める。（リデュース）
- ② ペットボトルは、庁舎内に廃棄・放置せず、購入した店舗等に持ち込むなど、資源化を図る。（リサイクル）

2025 年 1 月 27 日

中野区長 酒井 直人

※参考

中野区プラスチック削減指針

＜基本理念＞

プラスチックは、安価で使いやすく、生活に大きく依存していると言えますが、不用意にごみとして捨てられ河川などに流れ込み、海洋環境や生物に深刻なダメージを与えていることが、地球規模で問題となっています。

2019 年 6 月に開催された G20 大阪サミットで共有された「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン（2050 年までに海洋プラスチックごみによる新たな汚染をゼロとすることを目指す）」の実現に向け、一事業者である中野区が率先してプラスチックごみの排出を削減し、区民・事業者等の取組を喚起していく必要があります。

そこで以下の指針に基づき、中野区は廃棄プラスチックの削減を行い、環境に配慮した行動を実践していきます。

＜行動指針＞

- 1 区が主催または共催するイベントや会議において、使い捨てプラスチック製品・容器包装の使用を可能な限り削減することとし、繰り返し使用できるもの又は紙製品や非木材パルプ（タケやサトウキビ等の木材以外の種子植物）製容器等の利用に努める。
- 2 職員一人ひとりがマイバッグやマイボトルの活用をはじめ、使い捨てプラスチック製品及び容器包装の使用を減らすよう努める。

2020 年 7 月 15 日

中野区長 酒井 直人